

六厩産廃処分場対策委員会だより



発行：六厩産廃処分場対策委員会

◎六厩で環境影響調査が始まる

六厩地区で計画がされている産業廃棄物最終処分場について、万が一施設が建設された場合にどのような環境への影響が出るかを調べる環境アセスメントの調査が始まっています。

調査は、大気質、水質、土壌、動物、植物など様々な分野にわたり、1・2年かけて行われる見込みですが、先日、国道沿いから望遠鏡を使って鳥類（猛きん類）調査をしている姿が見かけられました。

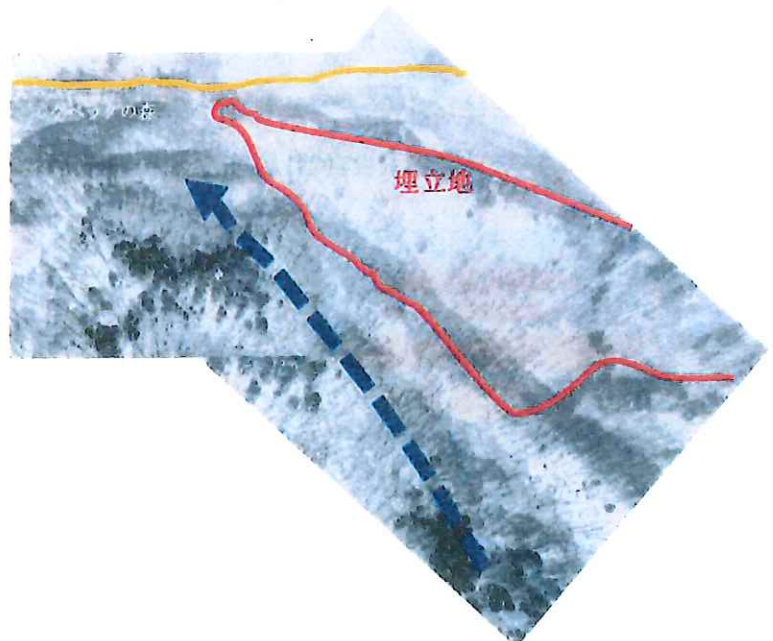
また、六厩川の魚類調査を請け負った会社が荘川漁協を訪問して、4月以降に魚類や水生昆虫などの調査に入りたい旨の説明などをしていきました。同席した太田組合長、副組合長からは、六厩川の大切な漁業資源を守るために、水質が悪くなるような計画に反対する意見が伝えられました。

今後、その他の様々な調査も順次始まってくると、見知らぬ車や人が六厩地区周辺で見かけられることが増えてくるかもしれませんので注意が必要です。

◎その他

・火山スノーシューツアーで、六厩の自然を体感

2月24日（月祝）、まち協主催の火山スノーシューツアーが開催されました。参加者は、荘川町在住在勤の8名（うち産廃対策委員3名）で、ODSSの北川ガイドとサポートスタッフの引率のもと、真っ白な雪原に踏み出しました。例年より多い雪でしたが、山頂周辺には見上げるほどのミズナラやブナの大木が見られたほか、ウサギやニホンカモシカの足跡がたくさんあり、ニホンザルの群れが移動する様子も観察できました。山頂でお昼ご飯を食べた後、最終処分場計画地の埋立地や土捨て場が見渡せるところに移動し、豊かな自然があることを実際に目で見て確認してきました。寒さと筋肉痛に悩まされましたが、六厩の自然の大切さを改めて実感できた大切な1日となりました。



・市議会特別委員会が先進地視察を計画

高山市議会の産業廃棄物最終処分場計画調査特別委員会では、来年4月以降に、産業廃棄物最終処分場問題で様々な取り組みをしている先進地視察を計画されているとのことです。

行先は西尾市と瀬戸市（いずれも愛知県）が予定され、西尾市は行政が計画に反対する方針を示しているケース、瀬戸市は何十もの産廃処分場ができてしまっているケースです。

視察に行かれた成果は、ぜひ当委員会にも提供していただき、今後の活動の参考にさせていただければと思います。

〔参考〕岐阜県 HP「事業概要・六厩クリーンセンター最終処分場整備事業（仮）

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/373942.html>

こちら（下部の備考欄）から（株）アルトの HP（方法書）に入ることができます。



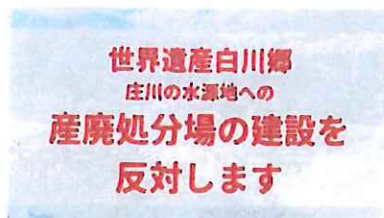
〔紹介〕世界遺産白川郷庄川の水源地への産廃処分場の建設を反対します。

（六厩産廃処分場の建設反対のオンライン署名活動）

<https://www.change.org/>

（注）PC の場合、注目トピック→（政治）の中にあります。

携帯で QR コードを読んだ場合は、直接サイトを開けます。



是非、反対の署名にご協力ください。